

## 提案

日付：2024/2/1

件名：10/24 学校給食異物混入について

### 1. 問題、課題

他の方がされている学校給食の異物混入についての質問を読みました。

私も、この件は引っかかっていたので意見させていただきます。

学校を通じて異物混入疑いのため一部給食が提供できなかった、とだけお知らせが来ましたがその後詳細が知らされないので、何故だろうと思っていました。

1品減ったのに代替品の提供もなく、返金もないことにも違和感を感じました。

「給食費をお支払いし、安心安全な給食を提供していただける」というお約束が保護者と町で成立しているはずが、保護者へ対する情報提供が不足していると感じています。

学校給食の異物混入、ニュースでも度々耳にします。ニュースになるかもしれないほどの事態だったのにも関わらず、子供の口に届かなければ良いとお考えなのではないでしょうか？異物混入を甘く見てるのかなと感じてしまいます。

問題の詳細をお知らせいただかず、代金を支払っているにもかかわらず代替の品物も提供されず、返金もない。その事を不満に感じるのはおかしいのでしょうか？

起きた事実のその後の経過、今後の対策までお知らせいただくような誠意ある対応がないのであれば安心安全な給食提供を目指しているとは思えず、利用を差し控えたい気持ちにさえなります。

寒川町の学校に通う以上、寒川町の給食センターを利用せざるを得ないという縛りがある中、寒川町の対応は横柄ではないのでしょうか？

要望があればお答えする、ではなく 起きたことを全保護者に対して事実を包み隠さずお知らせいただいて、それに対する今後の対策を示していただきたいです。

保護者が安心して子供を学校へ送り出せるよう、町としての対応をもう少しお考えいただきたいと思います。

## 2. 改善案

起きた問題に対し、詳しい経緯、今後再発させない為の対策を全保護者がわかるように示す。町として誠意ある対応を目指す。

## 3. 改善後の効果

保護者が安心して給食を子供に食べさせられる。

自校給食ならではの目の行き届く給食提供ではなくなってしまったからこそ、もっと心配りしてほしいです。

---

## 回答

<10/24 学校給食異物混入について>

【所管:教育施設給食課】

回答に大変時間を要し誠に申し訳ございません。再発防止策の整理や当日の給食費を徴収しない判断などに時間を要しましたことから、保護者のみなさまへのお知らせが遅くなりましたこととお詫び申し上げます。

異物混入に関しましては、再発防止策等についてとりまとめを行いましたことから、別紙「学校給食の異物混入の再発防止策等について」のとおり、各小中学校の保護者各位宛てに10月24日の異物混入に関する詳細のご説明と、当日の給食費を徴収しないことについて通知をさせていただきました。

学校給食を大切に思っただき、ありがとうございます。給食センター職員一同、安全安心で美味しく食べていただける給食を目指して尽力してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

令和6年3月15日

保護者 各位

寒川学校給食センター所長

### 学校給食の異物混入の再発防止策等について

日頃から学校給食にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

10月24日の学校給食で、献立の一部であるキムチスープの提供を、誠に恐縮ではございましたが中止とさせていただきます。これについては調理中の異物混入（ねじ）が原因でしたが、この度その詳細及び安全安心で安定した学校給食提供のための再発防止策等についてとりまとめましたので、大変遅くなり申し訳ございませんが保護者の皆様にご説明いたします。

#### 1. 事故の発生

キムチスープの食材の玉ねぎ、長ネギ、えのきをフードスライサーで切り、食材を変える都度プレート（回転する刃）を交換し、プレートとそれを固定するねじの確認を行っていました。最後にえのきを切り始める前にプレートを交換した際にはねじがありましたが、使用後にフードスライサーの洗浄を始める際に、ねじが紛失していることに調理員が気付きました。

#### 2. 発生後の状況

ねじの紛失に気付いた時点で、釜に入った全ての食材は調理が終わり、小学校には給食を配送済みで中学校の配送が始まっていました。給食にねじが混入した可能性があるかと判断し、ねじの所在も明らかでなかったことから、全ての食缶を回収して調べる必要がございました。そのため、本来であれば全ての献立をお届けするところ給食の安全性を優先し、誠に恐縮ではございましたが献立中のキムチスープの提供を止めました。

#### 3. 発生後の対応

キムチスープにつきましては、小学校と一部の中学校にはすでに配送済みでしたので、万が一にも喫食することのないよう、配膳される前に学校給食センターから各小中学校に電話にて緊急で連絡を取り、児童・生徒の喫食に至らないよう措置を取りました他、まだ配送していない中学校分については配送を止めました。なお、ねじについては回収した食缶から発見しており、児童・生徒の喫食には至っておりません。

#### 4. 事故と一部提供中止の原因

事故の直接の原因は、ねじの締めが不完全であったことです。そして、根本的には手順管理が適正に行えるマニュアルの整備が不十分であったなど、学校給食センターの運営や現場の管理体制に課題があったためです。また、一部提供中止の原因は、その後のねじの捜索方法に手間取り、時間を要して発見が遅れたことによります。本来であれば、食材毎にねじの取り付けが完全であることが確認できていれば早期に発見できましたところ、これらの対応が本来最小限に留められる影響を拡大させてしまったものと考えております。

#### 5. 再発防止策

事故の再発防止については、フードスライサーのねじの確認徹底と必ず複数体制での作業の他、点検表への記入による異物混入確認の強化をしました。一部提供中止の再発防止については、紛失物があった場合の捜索方法の見直しを検討しました。他の異物混入の事例も含めまして、給食センター内でその都度原因の解明に努め、以降再発防止のための対策として、食材調理作業方法の見直しによるフィードバックを現場での異物混入防止の強化を図っております。また、発生した事案を踏まえた各種マニュアルの見直し等を行い、HACCP(\*)の考えを取り入れた管理となるよう取り組む他、衛生管理に関するアドバイザーに職員が現場で指導を受けるなど、マネジメントの改善を行っております。

これらのことを考慮して、10月24日分の給食費は一部提供中止がございましたことから、徴収すべきでない判断いたしました。給食費は年度末の精算となりますが、その際に10月24日分は年間の喫食回数に含めずに精算を行わせていただきます。再発防止策については事故当日から当面の対策を実施してきたことで継続して給食提供をしてまいりましたが、より確実にその整理や当日の給食費を徴収しない判断などに時間を要しましたことから、保護者のみなさまへのお知らせが遅くなりましたことを重ねてお詫び申し上げます。

給食センター職員一同、美味しく安心して食べていただける給食を目指して尽力してまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。

(\*) HACCP (ハサップ) …食品等事業者自らが食中毒菌汚染や異物混入等の危害要因(ハザード)を把握した上で、原材料の入荷から製品の出荷に至る全工程の中で、それらの危害要因を除去又は低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする衛生管理の手法です。

寒川学校給食センター

電話 75-6706

ファクシミリ 75-6707